東芝のエレベーター・エスカレーターについてのお問い合わせ窓口

東芝エレベータ株式会社

東京支社	〒140-0014	東京都品川区大井1-28-1	☎ (03)5718-0363
西東京支店	〒190-0012	立川市曙町 1-36-3（東芝立川ビル）	☎ (042)540-5688
甲府営業所	〒400-0031	甲府市丸の内1-17-10（東武穴水ビル）	☎ (055)237-0697
北海道支社	〒003-0004	札幌市白石区東札幌4条2-1-1	☎ (011)837-1051
東北支社	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-2-3（仙台MTビル）	☎ (022)298-1084
青森営業所	〒030-0861	青森市長島2-1-5（みどりやビル）	☎ (017)723-3055
秋田営業所	〒010-0951	秋田市山王2-1-53（秋田山王21ビル）	☎ (018)896-1163
山形営業所	〒990-8580	山形市城南町1-1-1（霞城セントラル）	☎ (023)646-5136
福島営業所	〒960-8035	福島市本町5-8（福島第一生命ビル）	☎ (024)523-3555
盛岡支店	〒020-0024	盛岡市菜園 1-12-18（盛岡菜園センタービル）	☎ (019)625-2744
仙台支店	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-2-3（仙台MTビル）	☎ (022)298-1053
郡山支店	〒963-8871	郡山市本町1-17-25（増子本町ビル）	☎ (024)934-8790
新潟支店	〒950-0088	新潟市中央区万代3-1-1（新潟日報メディアシップ）	☎ (025)241-4425
長野支店	〒380-0921	長野市大字栗田1005（大成コートワンビル）	☎ (026)228-5455
北関東支社	〒330-9531	さいたま市大宮区桜木町1-7-5（ソニックシティビル）	☎ (048)645-9100
栃木支店	〒321-0964	宇都宮市駅前通り1-3-1（KDX宇都宮ビル）	☎ (028)627-4131
群馬支店	〒371-0847	前橋市大友町1-5-5（ニット一工営ビル）	☎ (027)252-6087
東関東支社	〒260-0013	千葉市中央区中央1-11-1（千葉中央ツインビル１号館）	☎ (043)225-8711
水戸サービスステーション	〒310-0801	水戸市桜川2-5-28（Mシティビル Ⅱ）	☎ (029)224-6488
神奈川支社	〒231-0032	横浜市中区不老町1-1-5（横浜東芝ビル）	☎ (045)663-0881
川崎支店	〒210-0005	川崎市川崎区東田町8（パレール三井ビル）	☎ (044)233-3134
相模原支店	〒252-0303	相模原市南区相模大野7-2-3（セイユービル）	☎ (042)743-2265
横浜支店	〒221-0056	横浜市神奈川区金港町5-32（ベイフロント横浜）	☎ (045)451-8680
静岡支店	〒422-8062	静岡市駿河区稲川2-1-1（伊伝静岡駅南ビル）	☎ (054)284-4981
北陸支店	〒920-0856	金沢市昭和町16-1（ヴィサージュ）	☎ (076)224-2815
富山営業所	〒930-0008	富山市神通本町1-1-19（いちご富山駅西ビル）	☎ (076)433-4893
福井営業所	〒910-0006	福井市中央1-4-25（Takビル）	☎ (0776)26-6366
中部支社	〒450-6043	名古屋市中村区名駅1-1-4（JRセントラルタワーズ）	☎ (052)564-1055
岐阜営業所	〒500-8847	岐阜市金宝町1-15（ダイイチ岐阜金宝町ビル）	☎ (058)266-0655
津営業所	〒514-0009	津市羽所町379（ニシムラビル）	☎ (059)228-6632
関西支社	〒545-6030	大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43（あべのハルカス）	☎ (06)6622-3350
京都支店	〒600-8216	京都市下京区塩小路通西洞院東入る東塩小路町843-2（日本生命京都ヤサカビル）	☎ (075)371-7144
大津営業所	〒520-0047	大津市浜大津1-2-22（大津商中日生ビル）	☎ (077)525-6216
奈良営業所	〒630-8241	奈良市高天町 22-2（明治安田生命奈良ビル）	☎ (0742)26-7500
和歌山営業所	〒640-8155	和歌山市九番丁10（九番丁ビル）	☎ (073)428-0998
兵庫支店	〒650-0024	神戸市中央区海岸通3番（シップ神戸海岸ビル）	☎ (078)332-3040
中国支社	〒730-0051	広島市中区大手町2-7-10（広島三井ビルディング）	☎ (082)504-1061
岡山支店	〒700-0903	岡山市北区幸町8-29（大樹生命岡山ビル）	☎ (086)233-1666
鳥取営業所	〒680-0846	鳥取市扇町115-1（鳥取駅前第一生命ビル）	☎ (0857)21-5825
島根営業所	〒690-0015	松江市上乃木3-20-9（TRUST･Aビル）	☎ (0852)26-7555
山口営業所	〒754-0011	山口市小郡御幸町4-6（山陽ビル小郡）	☎ (083)973-2331
四国支店	〒760-0065	高松市朝日町 2-2-22（東芝高松ビル）	☎ (087)811-0202
徳島営業所	〒770-0911	徳島市東船場町1-6（パルプラザビルディング）	☎ (088)626-3201
高知営業所	〒780-0834	高知市堺町1-21（JTB高知ビル）	☎ (088)825-3085
松山営業所	〒790-0003	松山市三番町4-9-6（NBF松山日銀前ビル）	☎ (089)945-8462
九州支社	〒810-0072	福岡市中央区長浜2-4-1（東芝福岡ビル）	☎ (092)762-7057
北九州支店	〒802-0081	北九州市小倉北区紺屋町12-4（大樹生命北九州小倉ビル）	☎ (093)521-2604
大分営業所	〒870-0035	大分市中央町2-9-24（大樹生命大分ビル）	☎ (097)536-7485
熊本営業所	〒860-0802	熊本市中央区中央街3-8（熊本大同生命ビル）	☎ (096)356-5851
長崎営業所	〒852-8137	長崎市若葉町2-5	☎ (095)845-9300
宮崎営業所	〒880-0812	宮崎市高千穂通り1-6-35（住友生命宮崎ビル）	☎ (0985)29-4321
鹿児島営業所	〒890-0053	鹿児島市中央町9-1（鹿児島中央第一生命ビルディング）	☎ (099)252-1740
佐賀サービスステーション	〒840-0804	佐賀市神野東4-6-15（日証ビル）	☎ (0952)31-1939
沖縄営業所	〒900-0004	那覇市銘苅180-7（朝忠第２ビル）	☎ (098)866-5497

その他、全国の情報センター･営業所･サービスステーションが
皆様のエレベーター･エスカレーターの快適な運転をバックアップします

⚠ 安全に関する注意

- 法令を順守してください。
- ご使用前に取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

TOSHIBA

東芝エレベータ株式会社

本社　〒212-8585　神奈川県川崎市幸区堀川町72-34

東芝エレベータ株式会社の最新情報や製品情報は、下記インターネットホームページをご覧ください。

http://www.toshiba-elevator.co.jp/

VEGETABLE OIL INK　この印刷物は、環境に配慮した植物油インクを使用しております。

●このカタログは2013年9月の発行で、2019年3月の増刷です。仕様および外観は、改良のために予告なしに変更することがあります。　GK-A197(5)-19.03 3000-19.03(NS)

©TOSHIBA ELEVATOR AND BUILDING SYSTEMS CORPORATION 2013-2019

TOSHIBA

東芝エスカレーター

Kindmover

<カインドムーバー>

標準形エスカレーター・省スペース形エスカレーター

安全・安心への願い

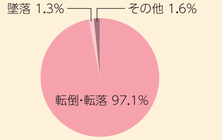
東芝のエスカレーターは
ご利用の方の安全と安心を願い
踏段先端部に緩衝素材を採用しました。



エスカレーターを安全にご利用いただけるように踏段先端部に緩衝素材を採用しました。

緩衝効果を得るための「柔らかさ」と、変形による挟まれを防止するための「硬さ」のバランスを考慮して最適な素材を選択しました。(特許第5717814号)

エスカレーター救急事故のほとんどは転倒・転落



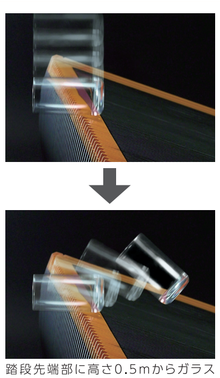
エスカレーター関係の事故による救急事故の事象別内訳

東京消防庁が発表した2004年8月30日～12月31日までのエスカレーター関係の事故により、救急車の出動要請があったものは、313件。そのうち304件(97.1%)が転倒・転落によるものでした。

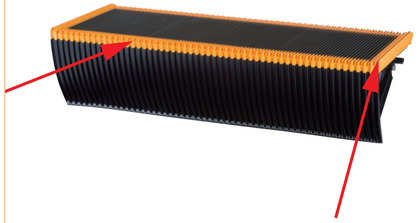
出典:一般社団法人　日本エレベーター協会発行
エレベータ界(2006年7月号)

万一、転倒した場合
従来の踏段とくらべ軽度の頭部損傷※の
発生する確率が約50%低減します。(弊社調べ)

「緩衝効果」と「変形しにくさ」のバランスを考慮して素材を選びました。



踏段先端部に高さ0.5mからガラスコップを落とした実験。緩衝素材が衝撃を吸収します。(弊社での試験結果)





安全を考慮した踏段デマケーションクリート

踏段両端部(デマケーションクリート)に段をつけました。スカートガードとの隙間に挟まれにくい構造となっています。

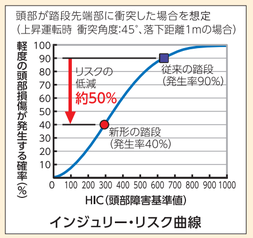
※軽度の頭部損傷:意識障害のない頭部の外傷、歯や鼻の骨折と顔表面上の外傷

「緩衝素材を踏段先端部に採用することにより従来の踏段とくらべ軽度の頭部損傷が発生する確率が約50%低減します。」

利用者の頭部が踏段先端部に衝突した場合を想定し、頭部障害基準値HIC※1を弊社独自の方法により実際に測定。インジュリー・リスク曲線※2を用いた結果。

※1 HIC:Head Injury Criterion　衝突加速度から算出し、頭部の障害の程度を示す基準値。頭部を模擬した被試験体の落下試験により算出が可能。主に自動車業界で用いられている。
※2 インジュリー・リスク曲線:HICとケガ発生の確率を関係付ける曲線。

(注)温度、衝突角度、落下距離や経年変化などにより緩衝効果に差が生じる場合があります。



インジュリー・リスク曲線

SAFETY & COMFORT

緩停止 標準装備仕様

万一の際の緊急停止など、急停止時の転倒やつまずきを減少させるためインバータ制御によりエスカレーターを緩やかに停止させます。
・停電時および一部安全装置が作動した場合を除く。

操作しやすくなった操作盤

操作しやすくするために非常停止ボタンやキースイッチを手前にレイアウトしました。



Kindmover 標準形
エスカレーター Dタイプ
有償付加仕様装着モデル

インレットブラシ ディフレクター
スカートブラシ ディフレクター 有償付加仕様



▲ブラシ形状の「インレットブラシ ディフレクター」

移動手すりのインレット部に「インレットブラシ ディフレクター」を設置し、安全性の向上を図りました。
また、踏段とスカートガード間の挟まりを防止するために、スカートガードパネル全体にブラシ形状の「スカートブラシ ディフレクター」を取り付けることができます。

高い配置で、物が挟まりにくいインレット部

インレットブラシ ディフレクター

インレット部を高く配置することで、移動手すりと乗降板の間を広げ、物が挟まりにくくなりました。

「ESNAVI(エスナビ)」 有償付加仕様

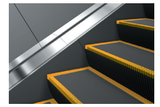
お客様をやさしくナビゲートするエスカレーター運転モニター



▲「ESNAVI(エスナビ)」(省スペース形エスカレーターの場合・省エネルギー運転表示)

運転モニターに矢印と進入禁止のマークを表示して、エスカレーターの運転方向をお知らせします。また新たに、省エネルギー運転ならびに低速待機運転や停止待機中には「ECO」の表示と運転方向を示す矢印を交互に表示し、消費電力量の削減をアピールします。安全装置作動時には、エスカレーター停止の際に動作した安全装置を表示し、お知らせします。

ビスレス化したスマートデッキ構造



デッキボードとスカートガードの間を留めるビスの露出部分をなくし、衣服の引っかかりなどのトラブルを未然に防ぎます。
また、巻き込まれ防止対策として、スカートガードにフッ素樹脂コーティングし、摩擦係数を低減しました。

安全安心への願い
SAFETY & COMFORT

エスカレーターを安全にご利用いただけるように、東芝エレベータは、踏段先端部に緩衝素材を採用しました。万一の事故の際、踏段による、けがの軽減に努めます。

省エネルギー
ENERGY SAVING

インバータ制御の採用により、省エネルギー性能が向上しました。省エネルギー運転機能や高効率運転機能により、消費電力量を最大45%削減※します。

※標準形エスカレーターDタイプに低速停止待機運転機能を採用した場合

ラインアップ
LINEUP

東芝エスカレーター**Kindmover**〈カインドムーバー〉には、標準形とエスカレーター幅を削減した省スペース形の2つのシリーズがあります。建物の規模や用途によって、最適な機種をお選びいただけます。

Index<目次>

- ▶安全・安心への願い 1
- ▶省エネルギー 5
- ▶標準形エスカレーター
  - 製品ラインアップ 7
  - 寸法・据付図 9
- ▶省スペース形エスカレーター
  - 製品ラインアップ 12
  - 寸法・据付図 13
  - 注意事項 15
- ▶環境への取り組み 16

東芝エスカレーター
Kindmover
<カインドムーバー>

ENERGY SAVING

Kindmover〈カインドムーバー〉の省エネルギー性能が向上しました。

インバータ制御の採用により、
緩停止などの安全性向上機能に加え、省エネルギー運転機能や高効率運転機能により、消費電力量を最大45%削減※しました。

※標準形エスカレーターDタイプに低速停止待機運転機能を採用した場合

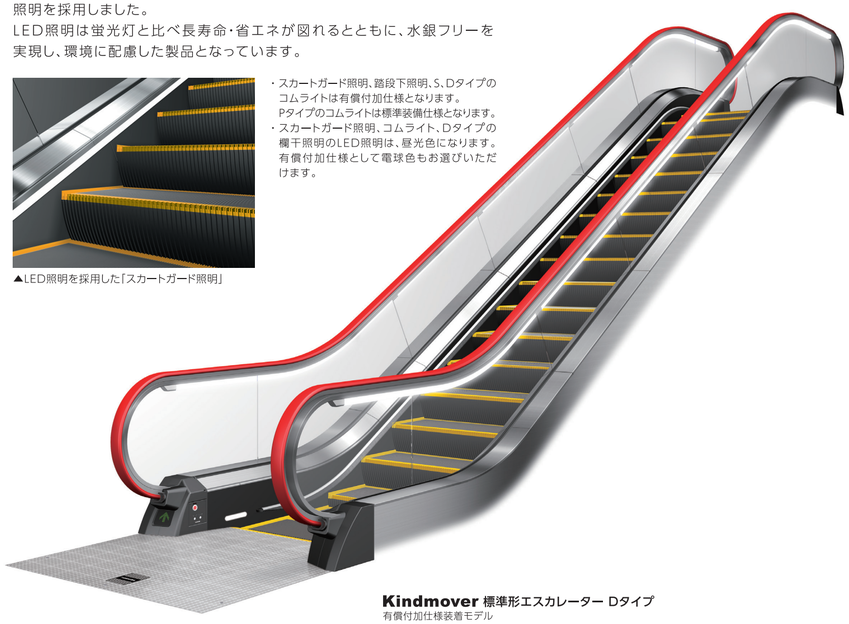
省エネ・長寿命・水銀フリーを実現!

「LED照明の採用」

スカートガード照明、踏段下照明、コムライト、Dタイプの欄干照明にLED照明を採用しました。
LED照明は蛍光灯と比べ長寿命・省エネが図れるとともに、水銀フリーを実現し、環境に配慮した製品となっています。

▲LED照明を採用した「スカートガード照明」

・スカートガード照明、踏段下照明、S、Dタイプのコムライトは有償付加仕様となります。
Pタイプのコムライトは標準装備仕様となります。
・スカートガード照明、コムライト、Dタイプの欄干照明のLED照明は、昼光色になります。
有償付加仕様として電球色もお選びいただけます。



Kindmover 標準形エスカレーター Dタイプ
有償付加仕様装着モデル

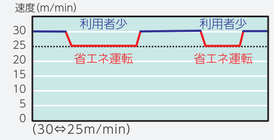
選べる3つの省エネルギーパック

エネルギー最大24%※削減!

<省エネルギー・パック①>省エネルギー運転機能 標準装備仕様

エスカレーターに組込まれたセンサーにより、閑散時に速度をコントロール(30→25m/min)。
減速することにより消費電力量を削減します。

Dタイプなら欄干照明にLED照明を採用し消費電力量を30%削減!!※

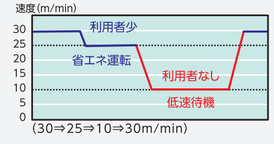


エネルギー最大35%※削減!

<省エネルギー・パック②>低速待機運転機能 有償付加仕様

省エネルギー運転機能に加え、利用者が誰もいない場合さらに速度を落とし10m/minで低速運転し、さらなる消費電力量の削減を行います。

Dタイプなら欄干照明にLED照明を採用し消費電力量を40%削減!!※

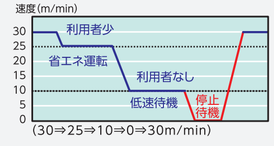


エネルギー最大40%※削減

<省エネルギー・パック③>低速停止待機運転機能 有償付加仕様

省エネルギー運転機能に加え、利用者が誰もいない場合、低速待機運転を行い、一定時間後エスカレーターは停止します。
センサーがお客様を感知すると、インバータ制御ならではのなめらかな加速で通常運転速度(30m/min)まで加速します。

Dタイプなら欄干照明にLED照明を採用し消費電力量を45%削減!!※



高効率運転機能(標準装備仕様)
負荷状態に応じてモータへの供給電圧を調整することにより、常にモータの高効率状態を維持します。

●省エネルギーパック②・③をご採用の場合、標準装備仕様として標準形エスカレーターにはESNAVIが上下階に向かって左側のインレット部に設置、省スペース形エスカレーターには、上下階とも左右にESNAVIが設置されます。

※消費電力量比較方法(弊社比)
インバータ制御なしの従来形エスカレーターと下記機能を搭載したエスカレーターとの1日あたりの消費電力量を比較(標準形エスカレーター1000形、階高4.3m(照明なし)、1日の運転時間を12時間とした場合)

・省エネルギー運転機能(標準装備仕様)　省エネルギー運転:10時間
・低速待機運転機能(有償付加仕様)　省エネルギー運転:4時間、低速待機:6時間
・低速停止待機運転機能(有償付加仕様)　省エネルギー運転:4時間、低速待機:3時間、停止待機:3時間

※標準形エスカレーターDタイプの消費電力量は、欄干照明を蛍光灯からLED照明に替えたことによる消費電力量の削減効果を、上記の条件に追加し比較しました。

製品ラインアップ

Dtype
デラックスタイプ



Stype
スリムタイプ



●掲載のモデルは有償付加仕様装着モデルです。

Ptype
パネルタイプ



仕様

	タイプ	Sタイプ(スリムタイプ)	Dタイプ(デラックスタイプ)	Pタイプ(パネルタイプ)
欄干	内側板	垂直平面強化ガラス※1 (デッキレスタイプ)	垂直平面強化ガラス※1 (欄干照明(LED照明)付)※2	ステンレス製 ヘアライン仕上
欄干	デッキボード	ステンレス製ヘアライン仕上		
欄干	スカートガード	鋼板製フッ素樹脂コーティング(黒色)		
欄干	移動手すり※3	ウレタン製(8色の中からお選びください)		
欄干	インレット部	合成樹脂成形品(インレットブラシ ディフレクター付・黒色)		
欄干	コムライト※2	有償付加仕様(LED照明)		標準装備仕様(LED照明)
踏段	踏板	アルミ合金製ダイカスト(溝:黒色)		
踏段	クリートライザ	アルミ合金製ダイカスト(黒色)		
踏段	デマケーションライン	合成樹脂成形品(4方向:黄色)		
乗降部	くし(コム)	合成樹脂成形品(黄色)		
乗降部	ランディングプレート(床板)	ステンレス製(溝:黒色)		

※1 飛散防止フィルム貼り仕上(標準装備仕様)。
※2 コムライト、Dタイプの欄干照明のLED照明は、昼光色になります。有償付加仕様で電球色もお選びいただけます。
※3 屋外対応時は黒色が基本仕様となります。

選べる移動手すり(8色)
建物の用途や設計コンセプトに合わせて、8色揃ったカラーバリエーションの中からお好きなものをお選びいただけます。



寸法・据付図

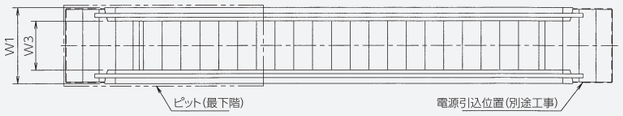
30°タイプ据付図

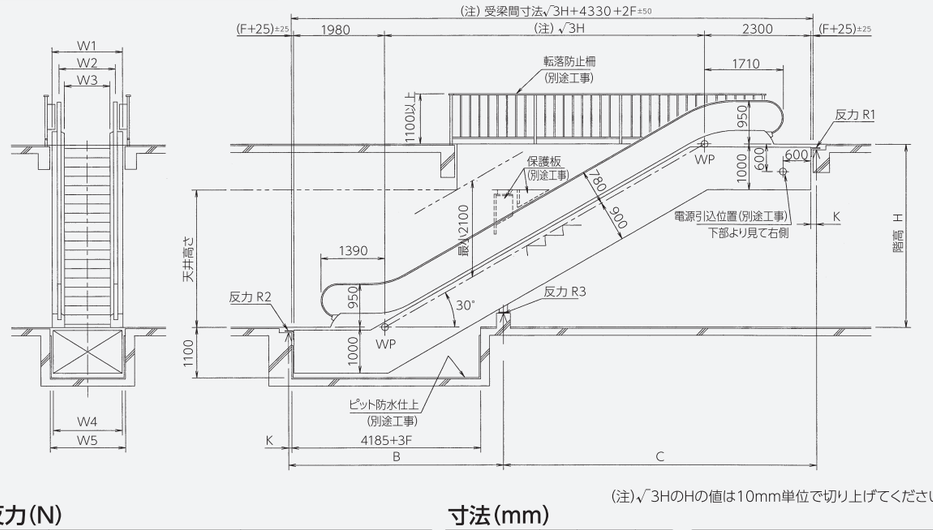
●寸法および据付図に関しては、エスカレーターの設計用層間変形角を1/40として記載しています。

単位mm

寸法(mm)

形　式	S600形	S1000形
W1 (エスカレーター幅)	1150	1550
W2 (移動手すり中心間)	836	1236
W3 (踏段幅)	603	1002
W4 (トラス幅)	1110	1510
W5 (ピット幅)	1250	1650





(注)√3Hの Hの値は10mm単位で切り上げてください。

反力(N)

形　式	S600形		S1000形	
階高(mm)	H≦6000	6000<H≦6500	H≦6000	6000<H≦6500
支持点数	2	3	2	3
R1	5.35H+34000	3.2C+16500	6.52H+39000	3.75C+19500
R2	5.35H+29800	3.2B+10800	6.52H+34100	3.75B+12600
R3	−	3.2(B+C)+11800	−	3.75(B+C)+13900

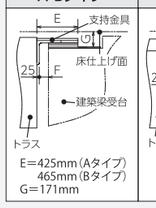
(注)1. 受梁間寸法が14800mmまたは階高が6000mmを超える場合は中間支持梁が必要となります。
2. 上記反力には、エスカレーター1台あたり15000Nの外装重量を含みます。
3. S800形の寸法・反力・電源設備については、弊社までお問い合わせください。
4. 階高が6500mmを超える場合は弊社までお問い合わせください。

寸法(mm)

階高(H)	F	トラス支持部構造	K
1500～5200	95	Aタイプ	275
5201～5600	100	Bタイプ	300
5601～6400	110	Cタイプ	335
6401～6500	115	Cタイプ	335

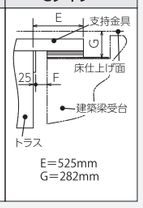
トラス支持部構造

A・Bタイプ



E=425mm (Aタイプ)
465mm (Bタイプ)
G=171mm

Cタイプ



E=525mm
G=282mm

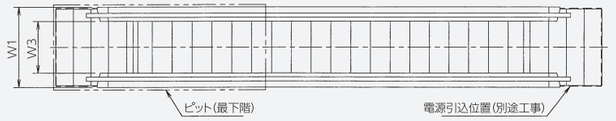
35°タイプ据付図

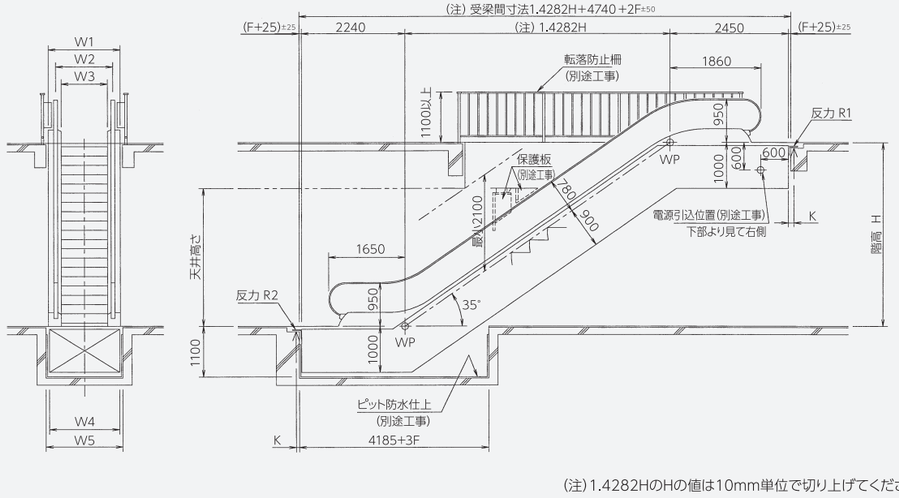
●寸法および据付図に関しては、エスカレーターの設計用層間変形角を1/40として記載しています。

単位mm

寸法(mm)

形　式	S600形	S1000形
W1 (エスカレーター幅)	1150	1550
W2 (移動手すり中心間)	836	1236
W3 (踏段幅)	603	1002
W4 (トラス幅)	1110	1510
W5 (ピット幅)	1250	1650





(注)1.4282Hの Hの値は10mm単位で切り上げてください。

反力(N)

形　式	S600形	S1000形
階高(mm)	H≦6000	H≦6000
支持点数	2	2
R1	4.74H+36500	5.65H+43500
R2	4.74H+32300	5.65H+38100

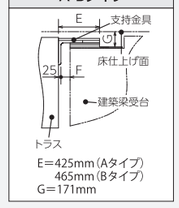
(注)1. 受梁間寸法が14000mmを超える場合は中間支持梁が必要となります。
2. 上記反力には、エスカレーター1台あたり15000Nの外装重量を含みます。
3. S800形の寸法・反力・電源設備については、弊社までお問い合わせください。

寸法(mm)

階高(H)	F	トラス支持部構造	K
1500～5200	95	Aタイプ	275
5201～5600	100	Bタイプ	300
5601～6000	105	Bタイプ	300

トラス支持部構造

A・Bタイプ



E=425mm (Aタイプ)
465mm (Bタイプ)
G=171mm

仕様

形　式		S600形	S800形	S1000形
踏段公称幅		600mm	800mm	1000mm
公称輸送能力		4500人／時	6750人／時	9000人／時
定格速度		30m／分(省エネルギー運転時25m／分)※1		
傾斜角度		30°		
電源※2	動力用	三相交流200～220V、400～440V−50／60Hz		
	照明用	単相交流100～110V−50／60Hz		
運転	方　式	操作盤でのキースイッチ操作方式		
	方　向	昇降可逆式		

※1 省エネルギーパック①省エネルギー運転は標準装備仕様になります。
※2 電源電圧の変動はエスカレーター受電端において動力用±10%以内、照明用±2%以内に保つよう電源を設備してください。

有償付加仕様一覧表

項　目		仕　様	項　目	仕　様
乗降部	くし(コム)	アルミ製	機　能	省エネルギー・パック②、③
	インレット	インレット近接警告装置		3速度切換(30,25,20m/min)
スカートガード		スカートブラシ　ディフレクター		自動運転(ポール付)
照　明		スカートガード照明(LED照明)※1		監視盤
		踏段下照明(LED照明)		オートアナウンス
		コムライト(LED照明)※1 (Pタイプは標準装備仕様)		シャッター連動
		欄干照明(Dタイプのみ)電球色LED照明	傾斜角度	35°
		のりば灯(Pタイプのみ)	その他	屋外対応※2
機　能		エスナビ ESNAVI		準屋外対応※2

※1 LED照明は昼光色になります。有償付加仕様で電球色もお選びいただけます。
※2 Pタイプの採用を推奨いたします。
(注)適用される仕様によっては、本体上部トラスの延長が必要になる場合があります。

動力用電源設備

公称幅	階高(mm) ( )内は35°タイプの階高です。	電動機容量(kW)	電源設備容量(kVA)	電源電圧(V)	電源側NFB定格電流(A)	動力線サイズ 5.5mm²	8mm²	14mm²	22mm²	38mm²	60mm²	接地線最小サイズ(mm²)
S1000形	1500～3500 (1500～3511)	5.5	9.7	200/400	50/40	31/126	49/195	84/334	128/−	213/−	318/−	3.5/3.5
	3501～4700 (3512～4704)					23/91	35/141	60/241	93/370	154/−	229/−	
	4701～5500 (4705～5507)	7.5	12.5		60/40	−/85	31/132	56/226	87/347	144/−	214/−	5.5/3.5
	5501～6500 (5508～6000)					−/72	26/111	48/190	73/293	122/−	181/−	
S600形	1500～4800 (1500～4807)	3.7	6.8	200/400	40/20	42/168	65/261	112/448	171/−	284/−	424/−	3.5/2
	4801～6000 (4808～6000)	5.5	9.7		50/40	35/140	55/218	94/373	144/−	238/−	356/−	3.5/3.5
	6001～6500					30/119	46/185	79/318	122/−	203/−	302/−	

(注)1. エスカレーター1台あたりの数値を示します。　2. 動力線は銅CV線の場合を示します。　3. 柱上トランスから直接電源を引込む場合は、弊社までご相談ください。

Kindmover（カインドムーバー）省スペース形エスカレーター

目指したのは「省スペース」と「輸送力」

限られたスペースを有効に活用できます。

おすすめポイント1

省スペースS1000形エスカレーターの幅
〈1340mm〉

標準S1000形エスカレーターの幅
〈1550mm〉

標準S1000形と比べエスカレーター幅を210mm、トラス幅を190mm（弊社比）狭くすることにより、設置面積を削減します。

〈省スペースS600形エスカレーターの場合〉
標準S600形と比べエスカレーター幅が150mm
トラス幅が130mm狭くなります。（弊社比）

輸送力は標準形と同じです。

おすすめポイント2

エスカレーター幅を狭くしても、標準形エスカレーターと同じ広さの踏段を使用していますので、輸送能力は標準形エスカレーターと同じです。



※標準S1000形と省スペースS1000形エスカレーターを比較した場合。（弊社比）

効率的なスペース利用についてのご提案

標準S1000形と標準S600形エスカレーターを並列に設置するのと同じスペースに省スペースS1000形エスカレーターを2台設置できます。標準S1000形エスカレーター2台分と同じ輸送力が確保でき、ピーク時にあわせた輸送計画にも対応しやすくなります。

製品ラインアップ

SNtype
スリムタイプ



DNtype
デラックスタイプ



PNtype
パネルタイプ



●掲載のモデルは有償付加仕様装着モデルです。

仕様

	タイプ	SNタイプ（スリムタイプ）	DNタイプ（デラックスタイプ）	PNタイプ（パネルタイプ）
欄干	内側板	垂直平面強化ガラス※1（デッキレスタイプ）	垂直平面強化ガラス※1（欄干照明（LED照明）付）※2	ステンレス製ヘアライン仕上
	デッキボード	ステンレス製ヘアライン仕上		
	スカートガード	鋼板製フッ素樹脂コーティング（黒色）		
	移動手すり※3	ウレタン製（8色の中からお選びください）		
	インレット部	合成樹脂成形品（インレットブラシ ディフレクター付・黒色）		
	コムライト※2	有償付加仕様（LED照明）		標準装備仕様（LED照明）
踏段	踏板	アルミ合金製ダイカスト（溝:黒色）		
	クリートライザ	アルミ合金製ダイカスト（黒色）		
	デマケーションライン	合成樹脂成形品（4方向:黄色）		
乗降部	くし（コム）	合成樹脂成形品（黄色）		
	ランディングプレート（床板）	ステンレス製（溝:黒色）		

※1 飛散防止フィルム貼り仕上（標準装備仕様）。
※2 コムライト、DNタイプの欄干照明のLED照明は、昼光色になります。
有償付加仕様で電球色もお選びいただけます。
※3 屋外対応時は黒色が基本仕様となります。

選べる移動手すり（8色）

建物の用途や設計コンセプトに合わせて、8色揃ったカラーバリエーションの中からお好きなものをお選びいただけます。



寸法・据付図

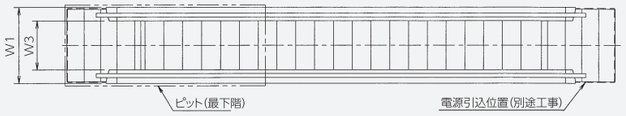
30°タイプ据付図

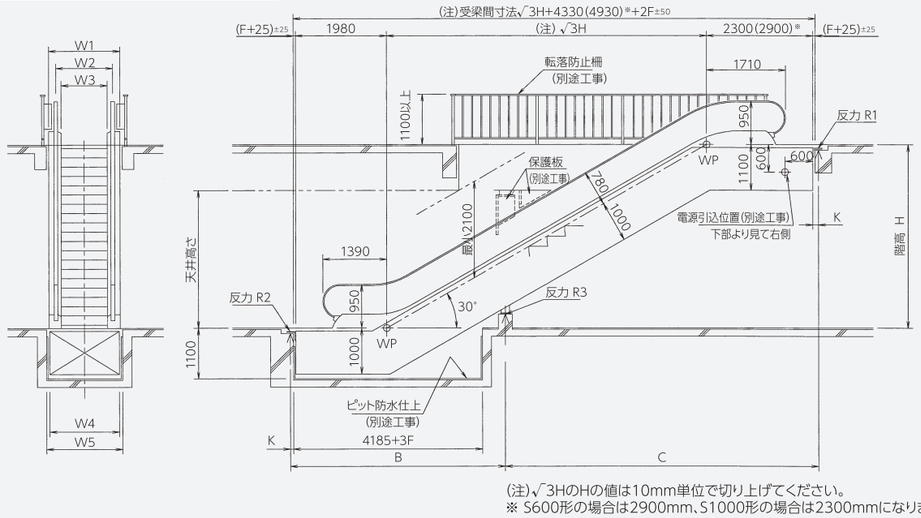
●寸法および据付図に関しては、エスカレーターの設計用層間変形角を1/40として記載しています。

単位mm

寸法(mm)

形　式	S600形	S1000形
W1 (エスカレーター幅)	1000	1340
W2 (移動手すり中心間)	735	1135
W3 (踏段幅)	603	1002
W4 (トラス幅)	980	1320
W5 (ピット幅)	1100	1440





(注)√3Hの値は10mm単位で切り上げてください。
※ S600形の場合は2900mm、S1000形の場合は2300mmになります。

反力(N)

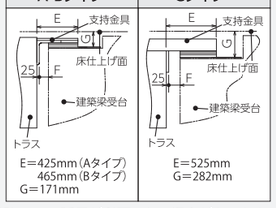
形　式	S600形		S1000形	
階高(mm)	H≦6000	6000<H≦6500	H≦6000	6000<H≦6500
支持点数	2	3	2	3
R1	6.7H+36100	3.78C+18000	7.8H+40600	4.42C+20100
R2	6.7H+31800	3.78B+11800	7.8H+36300	4.42B+13500
R3	−	3.78(B+C)+13800	−	4.42(B+C)+14800

(注)1. 受梁間寸法が14800mmまたは階高が6000mmを超える場合は中間支持梁が必要となります。
2. 上記反力には、エスカレーター1台あたり15000Nの外装重量を含みます。
3. S800形の寸法・反力・電源設備については、弊社までお問い合わせください。

寸法(mm)

階高(H)	F	トラス支持部構造	K
1500～5200	95	Aタイプ	275
5201～5600	100	Bタイプ	300
5601～6000	105	Bタイプ	300
6001～6400	110	Cタイプ	335
6401～6500	115	Cタイプ	335

トラス支持部構造



(注)適用される仕様によっては、本体上部トラスの延長が必要になる場合があります。

仕様

形　式		S600形	S800形	S1000形
踏段公称幅		600mm	800mm	1000mm
公称輸送能力		4500人／時	6750人／時	9000人／時
定格速度		30m／分(省エネルギー運転時25m／分)※1		
傾斜角度		30°		
電源※2	動力用	三相交流200～220V、400～440V−50／60Hz		
	照明用	単相交流100～110V−50／60Hz		
運転	方　式	操作盤でのキースイッチ操作方式		
	方　向	昇降可逆式		

※1 省エネルギーパック①省エネルギー運転は標準装備仕様になります。
※2 電源電圧の変動はエスカレーター受電端において動力用±10%以内、照明用±2%以内に保つよう電源を設備してください。

有償付加仕様一覧表

項　目		仕　様	項　目	仕　様
乗降部	くし(コム)	アルミ製	機　能	3速度切換(30,25,20m/min)
照　明		踏段下照明(LED照明)		自動運転(ポール付)
		コムライト(LED照明)※1 (PNタイプは標準装備仕様)		監視盤
				オートアナウンス
		欄干照明(DNタイプのみ)電球色LED照明		シャッター連動
		のりば灯(PNタイプのみ)	傾斜角度	35°
機　能		ESNAVI(エスナビ)	その他	屋外対応※2
		省エネルギー・パック②、③		準屋外対応※2

※1 LED照明は昼光色になります。有償付加仕様で電球色もお選びいただけます。
※2 PNタイプの採用を推奨いたします。
(注)適用される仕様によっては、本体上部トラスの延長が必要になる場合があります。

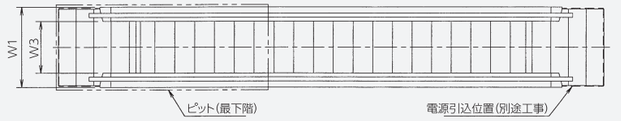
35°タイプ据付図

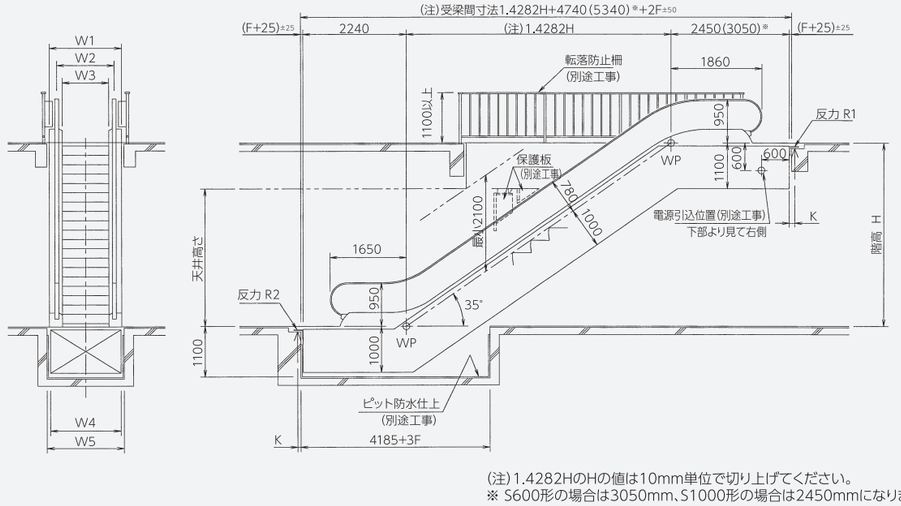
●寸法および据付図に関しては、エスカレーターの設計用層間変形角を1/40として記載しています。

単位mm

寸法(mm)

形　式	S600形	S1000形
W1 (エスカレーター幅)	1000	1340
W2 (移動手すり中心間)	735	1135
W3 (踏段幅)	603	1002
W4 (トラス幅)	980	1320
W5 (ピット幅)	1100	1440





(注)1.4282Hの値は10mm単位で切り上げてください。
※ S600形の場合は3050mm、S1000形の場合は2450mmになります。

反力(N)

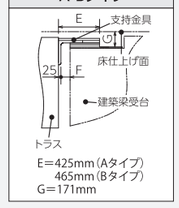
形　式	S600形	S1000形
階高(mm)	H≦6000	H≦6000
支持点数	2	2
R1	5.85H+45600	6.81H+48100
R2	5.85H+34300	6.81H+40300

(注)1. 受梁間寸法が14000mmを超える場合は中間支持梁が必要となります。
2. 上記反力には、エスカレーター1台あたり15000Nの外装重量を含みます。
3. S800形の寸法・反力・電源設備については、弊社までお問い合わせください。

寸法(mm)

階高(H)	F	トラス支持部構造	K
1500～5200	95	Aタイプ	275
5201～5600	100	Bタイプ	300
5601～6000	105	Bタイプ	300

トラス支持部構造



動力用電源設備

公称幅	階高(mm) ( )内は35°タイプの階高です。	電動機容量(kW)	電源設備容量(kVA)	電源電圧(V)	電源側NFB定格電流(A)	動力線サイズ 5.5mm²	8mm²	14mm²	22mm²	38mm²	60mm²	接地線最小サイズ(mm²)
S1000形	1500～3500 (1500～3511)	5.5	9.7	200/400	50/40	31/126	49/195	84/334	128/−	213/−	318/−	3.5/3.5
	3501～4700 (3512～4704)					23/91	35/141	60/241	93/370	154/−	229/−	
	4701～5500 (4705～5507)	7.5	12.5		60/40	−/85	31/132	56/226	87/347	144/−	214/−	5.5/3.5
	5501～6500 (5508～6000)					−/72	26/111	48/190	73/293	122/−	181/−	
S600形	1500～4800 (1500～4807)	3.7	6.8	200/400	40/20	42/168	65/261	112/448	171/−	284/−	424/−	3.5/2
	4801～6000 (4808～6000)	5.5	9.7		50/40	35/140	55/218	94/373	144/−	238/−	356/−	3.5/3.5
	6001～6500					30/119	46/185	79/318	122/−	203/−	302/−	

(注)1. エスカレーター1台あたりの数値を示します。 2. 動力線は銅CV線の場合を示します。 3. 柱上トランスから直接電源を引込む場合は、弊社までご相談ください。

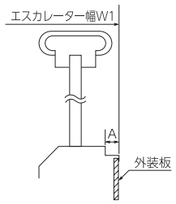
省スペース形エスカレーターに外装板をつける場合や、並列に設置する場合、交差して設置する場合の注意事項

次のような場合、エスカレーター幅が延長となりますのでご注意願います。
具体的には、外デッキを延長して対応します。

1 外装をつける場合

形　式	S1000形			S600形		
	エスカレーター幅 W1(mm)		外デッキ延長寸法 A(mm)	エスカレーター幅 W1(mm)		外デッキ延長寸法 A(mm)
	片側に設置の場合	両側に設置の場合		片側に設置の場合	両側に設置の場合	
SN,PN,DNタイプ	1350	1360	10	1010	1020	10

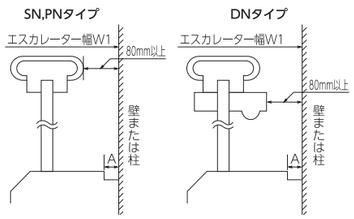
外装の設置する側の外デッキを10mm延長させる必要があります。



2 隣接する壁や柱等がある場合

形　式	S1000形			S600形		
	エスカレーター幅 W1(mm)		外デッキ延長寸法 A(mm)	エスカレーター幅 W1(mm)		外デッキ延長寸法 A(mm)
	片側に設置の場合	両側に設置の場合		片側に設置の場合	両側に設置の場合	
SN,PNタイプ	1360	1380	20	1000	1000	0
DNタイプ	1390	1440	50	1020	1040	20

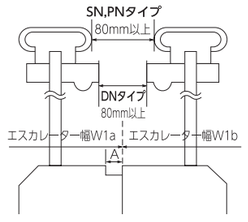
手すりベルトと壁面(または柱表面)との間に手を挟まれるのを防止するため、80mm以上隙間を確保する必要があります。なお、DNタイプは、欄干照明端部と壁面(または柱表面)間に80mm以上の隙間を確保する必要があります。



3 並列設置の場合

形　式	S1000形			S600形		
	並列2台のエスカレーター		外デッキ延長寸法 A(mm)	並列2台のエスカレーター		外デッキ延長寸法 A(mm)
	W1a(mm)	W1b(mm)		W1a(mm)	W1b(mm)	
SN,PNタイプ	1340	1340	0	1000	1000	0
DNタイプ	1350	1350	10	1000	1000	0

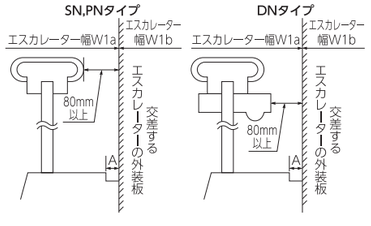
並列号機の手すりベルト間に手を挟まれるのを防止するため、80mm以上の隙間を確保する必要があります。



4 交差設置の場合

形　式	S1000形			S600形		
	交差2台のエスカレーター		外デッキ延長寸法 A(mm)	交差2台のエスカレーター		外デッキ延長寸法 A(mm)
	W1a(mm)	W1b(mm)		W1a(mm)	W1b(mm)	
SN,PNタイプ	1360	1340	20	1000	1000	0
DNタイプ	1390	1340	50	1020	1000	20

交差号機間で、手すりベルト(デラックスタイプ(DNタイプ)の場合は欄干照明端部)と他号機の外装表面間に手を挟まれるのを防止するため、80mm以上の隙間を確保する必要があります。

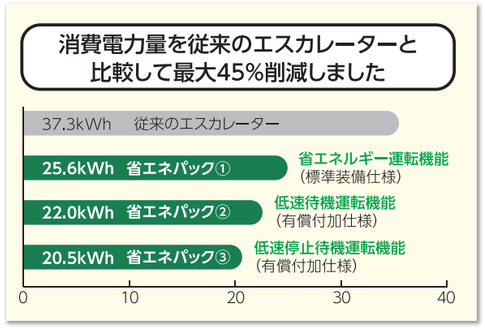


環境への取り組み

「Kindmover（カインドムーバー）」が安全で安心して使えるエスカレーターであるために、
環境への配慮も欠かせません。「省エネ」「省資源」はもちろんのこと
環境負荷低減に今後とも全力で取り組んでいきます。

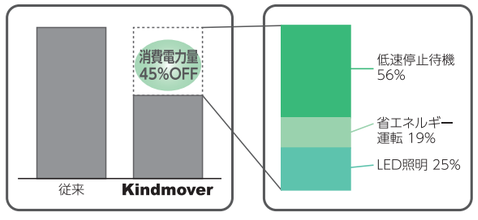
省エネルギー

▶インバータ制御の採用
インバータ制御の採用により、ますます省エネルギー性能が向上しました。省エネルギー運転機能や低速停止待機運転機能により、消費電力量を**最大45%削減**しました。



▲1日あたりの消費電力量(kWh/1日)※

〈消費電力量最大45%削減の内訳〉
標準形エスカレーターDタイプに省エネパック③低速停止待機運転機能を採用した場合、従来機種とくらべ消費電力量を最大45%削減します。



※消費電力量比較方法(弊社比)
インバータ制御なしの従来形エスカレーターと下記機能を搭載したエスカレーターとの1日あたりの消費電力量を比較(標準形エスカレーターS1000形、階高4.3m(照明なし)、1日の運転時間を12時間とした場合)

- 省エネルギー運転機能(標準装備仕様)
  省エネルギー運転:10時間
- 低速待機運転機能(有償付加仕様)
  省エネルギー運転:4時間、低速待機:6時間
- 低速停止待機運転機能(有償付加仕様)
  省エネルギー運転:4時間、低速待機:3時間、停止待機:3時間

●標準形エスカレーターDタイプの欄干照明を蛍光灯からLED照明に替えたことによる消費電力量の削減効果を、上記の条件に追加し比較しました。

▶LED照明の採用
スカートガード照明、階段下照明、コムライトなどをLED照明にしました。LED照明を採用することにより、省エネ・長寿命・水銀フリーを実現できます。またDタイプの欄干照明を蛍光灯からLED照明に変更したことで、欄干照明の消費電力量を65%削減※しました。

※S1000形 Dタイプ　階高4.3m　勾配30°の場合

省資源

▶トラス鋼材の削減
インバータ搭載時にも、トラス寸法を延長せず、従来と同等サイズとし、鋼材の材料を削減します。(屋内設置の場合)

有害物質の削減

▶ゼロアスベスト
「カインドムーバー」は、ゼロアスベスト化を実現しました。

▶鉛フリー
鉛フリーの制御基盤を採用することにより、鉛の使用量を削減しました。

▶LED照明の採用
LED照明を採用することにより、照明システムの「水銀フリー」を実現できます。

さらなる環境への取り組みについて

RoHS指令※(特定有害物質使用制限)に準拠した製品づくりに取り組んでいます。

※RoHS指令とは「Restriction of the use of certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipment」(電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令)の略称で、対象の有害化学物質は鉛や六価クロム、水銀、カドミウム、ポリ臭化ビフェニール、ポリ臭化ジフェニルエーテルの6物質(エレベーターはRoHS指令の対象外です)。

カインドムーバー Kindmoverは東芝グループの「エクセレントECP」認定商品です。

東芝グループでは、あらゆる製品について環境性能を徹底的に追求し、開発するすべての製品で「環境性能No.1」をめざしています。その結果、発売(または公表)時点で環境性能No.1である商品を「エクセレントECP」商品として認定しています。「カインドムーバー」は、東芝グループにて「エクセレントECP」商品として認定されています。　(2014年5月弊社調べ)